

第 60 回 有機金属化学討論会

主催 近畿化学協会有機金属部会
共催 近畿化学協会 日本化学会 日本薬学会
協賛 有機合成化学協会

会期 9月12日(木) 9時～18時35分、
9月13日(金) 9時～18時10分、
9月14日(土) 9時～16時25分

会場 学習院大学(東京都豊島区目白1-5-1)

口頭発表・特別講演会場:

学習院創立百周年記念会館 正堂

ショートトーク会場

P1A : 西2号館301号室

P1B : 西2号館302号室

P1C : 西2号館401号室

P3A : 北1号館201号室

P3B : 北1号館401号室

P3C : 学習院創立百周年記念会館 正堂

ポスター会場: 学習院創立百周年記念会館

P1A, P3A : 1階ホワイエ

P1B, P3B : 1階ホワイエ

P1C, P3C : 3階小講堂

交通 JR山手線「目白」駅下車徒歩1分

参加登録予約申込締切 8月19日(月)

予稿集発行日 8月27日(火)

討論主題 有機金属化合物の合成・反応・構造・機能,
有機金属化合物を用いた有機合成

発表形式 口頭発表: 講演 14分・討論 5分,
ポスター・ショートトーク:
10時30分～12時・講演 1分50秒,
ポスター発表: 12時5分～13時35分
(ポスター掲示: 9時30分～)

第1日目 [9月12日(木)]

口頭発表会場 学習院創立百周年記念会館 正堂

座長 大村 智通 (9:00～10:20)

O1-01 穏和な反応条件下での鉄触媒を用いた窒素分子の触媒的変換反応(東大院工・九大先導研) 結城 雅弘・田中 宏昌・佐々木 晃逸・三宅 由寛・吉澤 一成・〇西林 仁昭

O1-02 二座配向基を利用した鉄触媒によるC-H結合活性化反応(東大院理) 〇イリエシュ ラウレアン・浅子 壮美・尚 睿・松原 立明・松本 有正・中村 栄一

O1-03 放射光 X線吸収分光による有機鉄活性種の溶液構造研究(京大化研附属元素セ) 〇高谷 光・仲嶋 翔・ニコラス ガウワー・今吉 隆治・為則 雄祐・中川 尚久・磯崎 勝弘・ラクスマンタ アダック・橋本 徹・畠山 琢次・本間 徹生・高垣 昌史・砂田 祐輔・永島 英夫・中村 正治

O1-04 ニッケル触媒を用いた α 、 β -不飽和カルボニル類とアルキンとの環化付加反応(阪大院工) 〇西村 章・大橋 理人・生越 専介

ポスター・ショートトーク

P1A会場 西2号館301号室

座長 村橋 哲郎 (10:30～11:38)

P1A-01 内部アルキンの炭素-水素結合活性化を用いた η^3 -プロパルギルイットリウム錯体の合成とイミン

誘導体との反応(阪大院基礎工) 〇長江 春樹・柴田 祐・劔 隼人・真島 和志

P1A-02 ピリジン類のN-オキシド-BF₂CF₃錯体の合成とその蛍光特性(東大院薬・ERATO-JST) 〇西田 友明・金井 求・國信 洋一郎

P1A-03 末端アルキンのジルコニウム触媒カルボアルミ化により調製した β 二置換ビニルアルミニウム反応剤を用いるアルデヒドの触媒的不斉アルケニル化反応(京工織大院工芸科学) 〇森本 春樹・原田 俊郎

P1A-04 Me₂AlClを用いるインドール類のエトキシカルボニル化およびN-(1-ナフチル)カルバモイル化(東大院工) 今野 恵・根本 耕司・小野澤 智・千葉 真史・田中 信也・〇服部 徹太郎

P1A-05 チタナトランからの低原子価チタン種の発生とその触媒反応(神奈川大工) 〇竹腰 直人・宮下 賢司・正路 則明・松野 千加士・岡本 専太郎

P1A-06 アルキンと1,3-エンインからの安定な七員環アレン化合物の合成(上智大理工) 土屋 貴志・〇鈴木 教之・増山 芳郎

P1A-07 ジチオジフェノレートジルコニウムおよびハフニウム錯体を触媒とする精密なイソ特異的プロピレン重合(埼玉大院理工) 〇中田 憲男・河内 史彦・戸田 智之・石井 昭彦

P1A-08 高原子価バナジウムで誘起されるエノラート類の酸化的クロスカップリング(阪大院工) 〇前川 祐輔・増田 敬哉・雨夜 徹・平尾 俊一

P1A-09 モリブデン2核錯体によるアセチレンからのベンゼン合成触媒反応: 理論的研究(京大福井謙一研究セ) 〇チン ユエ・榊 茂好

P1A-10 N-ヘテロ環式カルベンで安定化されたカチオン性メタロゲルミレンとジカチオン性ジメタロジゲルメンの合成と構造(東大院理) 〇猪股 航也・渡邊 孝仁・飛田 博実

P1A-11 レニウム錯体を触媒とするアルコールとアルケニルシランの反応(関西大化学生命工) 〇内山 浩平・荒木 奈々瀬・梅田 墨・西山 豊

P1A-12 鉄触媒を用いた2-ナフトール類の酸化的不斉脱芳香族化(九大院理・九大I2CNER) 〇小熊 卓也・香月 昂

P1A-13 インデニル基と二座配位子を持つルテニウムアセチリド錯体の化学反応性(国立台湾師範大) 〇Sung Hui-Ling・Her Tze-Min・Su Wen-Hsien

P1A-14 ガラシクロペンタジエニル鉄錯体の合成、構造および反応性(群馬大院理工) 〇中嶋 太郎・村岡 貴子・上野 圭司

P1A-15 Ru(II)-Pheox触媒による高立体選択的シクロプロピルホスホネート類の合成(豊橋技科大) 〇チャンタマート ソーダー・尾崎 星也・柴富 一孝・岩佐 精二

P1A-16 分子内ボリレン移動反応による μ_3 - η^3 -BC₂三員環の形成とその性質(東大院理工) 〇金子 岳史・高尾 俊郎・鈴木 寛治

P1A-17 ヘテロヘリセンを π -アレーン配位子とするルテニウム錯体の合成と立体化学特性(熊本大院自然) 〇諸熊 透・坂口 洗平・今堀 龍志・森口 哲次・井川 和宣・友岡 克彦・入江 亮

P1A-18 ルテニウムが触媒するアリルアルコール類のanti-Markovnikovヒドロアミノ化反応(同志社大生命) 〇中村 祐士・大江 洋平・太田 哲男

P1A-19 鉄触媒によるC(sp²)-H結合の直接アミノ化反応(東大院理) 〇松原 立明・イリエシュ ラウレアン・中村 栄一

P1A-20 機能性ビピリドナート配位子を有する新規アレ

ーンルテニウム錯体触媒を用いたアルコールの脱水素
的酸化反応(京大院人環)○藤田 健一・佐野 隼人・
山口 良平

P1A-21 2核Ruイミド・スタニレン錯体の合成と反応性お
よび触媒作用(阪府大院理)○山野 高広・吉井 要・
山崎 祐亮・西森 里絵・竹本 真・松坂 裕之

P1A-22 ルテニウム触媒閉環エンインメタセシスを用い
る4-ビニルインドールの合成(千葉大院理)○林 和史
・吉田 和弘・柳澤 章

P1A-23 イリジウム触媒を用いた α,ω -ジインとシアナ
ミドの[2+2+2]環化付加反応(青山学院大理工・星薬大)
○橋本 徹・石井 悟史・三浦 大樹・坂田 健・武内 亮

P1A-24 フォトレドックス触媒による有機ボレート塩を
用いたヒドロアルコキシメチル化及びヒドロアミノメ
チル化(東工大資源研)○宮澤 和己・安 祐輔・小池 隆
司・穂田 宗隆

P1A-25 1価のイリジウム触媒によるC-O結合開裂を経た
2-アルコキシピリジンからN置換ピリドン合成(早大院
先進理工)○笠 直人・潘 世光・柴田 高範

P1A-26 ロジウム触媒を用いたシリルアセチレン、アセチ
レンジカルボン酸エステル、及びアクリルアミドの化
学/位置/エナンチオ選択的分子間[2+2+2]共三量化反
応(東農工大院工)○原 淳・石田 麻奈・小林 政之・
田中 健

P1A-27 2,3'-ビピリジンを配位子に有するイリジウム錯体
の合成と発光特性(城西大理)中島 智美・○橋本 雅
司

P1A-28 種々の配位子を持つ Ir-Vaska 錯体を用いた π 共
役系アミドの選択的エナミン還元(九大先導研)砂田
祐輔・宮本 保光・○田原 淳士・青戸 竜太・本山 幸
弘・永島 英夫

P1A-29 シクロブタノールへのカルベン挿入によるシク
ロペンタノールの立体選択的合成(京大院工)○矢田
陽・藤田 翔一郎・村上 正浩

P1A-30 ロジウム触媒を用いる末端オレフィンの不斉ジ
ボリル化反応: 光学活性1,2-ジオール合成(名大院工)
○鳥嶋 賢二・西山 久雄

P1A-31 二酸化炭素を用いたコバルト触媒存在下におけ
る酢酸プロパルギルのカルボキシル化反応(京大院工)
○野木 馨介・藤原 哲晶・寺尾 潤・辻 康之

P1A-32 ビスオキサゾリニルフェニル配位子を有する
NCNピンサー型コバルト錯体の合成と反応(名大院工)
○伊藤 淳一・細川 さとみ・西山 久雄

P1A-33 Pd-フェナントロリン錯体を用いる臭素置換芳香
族複素環化合物のC-H結合選択的アリール化(岐阜大院
工)○山内 貴之・芝原 文利・村井 利昭

P1A-34 パラジウム触媒を用いたアリールトリアルシ
ランの合成とその利用(奈良高専物化工)○亀井 稔之
・瓜生 瑞徳・田中 智裕・松浦 有沙・嶋田 豊司

P1A-35 ニッケル触媒を用いたビニルシクロプロパンと
イミンの [3+2] 環化付加反応(京大院工)○倉橋 拓也
・頓部 李歩子・松原 誠二郎

P1A-36 PGeP-ピンサー型配位子を有するアルキルパラジ
ウム錯体の合成と反応(東工大院理工)○深山 航・中
村 修平・伊藤 龍好・鷹谷 絢・岩澤 伸治

P1A-37 ホスフィン上にアリール基を持つカチオン性ビ
スホスフィンモノオキシド触媒によるエチレンと極性
モノマーの共重合(東大院工)○満重 佑輔・キャロウ
ブラッド P・伊藤 慎庫・野崎 京子

P1B会場 西2号館302号室

座長 忍久保 洋 (10:30~11:36)

P1B-01 ストロンチウムを用いる嵩高いアルコールと嵩
高いシリルクロリドからの簡便なエーテル合成手法の
開発(徳島大院総科)○三好 徳和・宮崎 泰彰・山口 祐
佳・北方 咲・久保 誠輝・菊池 淳・和田 眞

P1B-02 BH_3 による CO_2 のトリメトキシボロキシンへの還
元反応(広島大院理)○藤原 庚司・保田 将吾・久保 和
幸・水田 勉

P1B-03 末端アルキンのニッケル触媒ヒドロアルミ化に
より調製した α -置換ビニルアルミニウム反応剤を用
いるアルデヒドの触媒的不斉アルケニル化反応(京工
織大院工芸)○川崎 広貴・クマール ラビンドラ・原
田 俊郎

P1B-04 水素化ジイソブチルアルミニウムを用いたシリ
ル置換エンイン類の環化反応によるインデンおよびペ
ンゾフルベンの効率的合成(埼玉大院理工)○平井 信
義・木下 英典・三浦 勝清

P1B-05 ケイ素置換アリルチタノセンを用いる第三級ホ
モアリルアルコールの合成(東農工大院工)○松村 遼
・餘目 草太・和佐 英樹・関岡 一平・坪内 彰・武田 猛

P1B-06 1, 4-ビス(アリーールオキシド)ベンゼン配位子を用
いたチタンおよびジルコニウム錯体の合成(東工大院
理工)○黒木 堯・石田 豊・川口 博之

P1B-07 四ヨウ化チタンにより促進される γ -アルコキシ
- α,β -アルキニルケトン誘導体のヨードアルドール反
応(三重大院工)八谷 巖・伊藤 進悟・栢木 翔太・○
溝田 功・清水 真

P1B-08 各種アリーールイミド配位バナジウム(V)アルキ
ル、アルキリデン錯体の合成と反応性(首都大院理工)
野村 琴広・○Diteepeng Nichabhat・Hou Xiaohua・
Phomphrai Khamphree・稲垣 昭子

P1B-09 リビング開環メタセシス重合(ROMP)手法による
星型高分子集積体の精密合成(首都大院理工)○森下
和哉・稲垣 昭子・野村 琴広

P1B-10 ルイス塩基で安定化されたシラノンモリブデン
錯体の合成、構造および熱反応性(群馬大院理工)○
木村 春彦・阿部 敬介・芳賀 洋平・村岡 貴子・上野 圭
司

P1B-11 遷移金属触媒を用いたダブルベンズアヌレーシ
ョン反応による2,2'-ビナフチル誘導体の効率的合成
(関西大化学生命工・阪大院基礎工)○田畑 博雅・梅
田 塁・西山 豊・戸部 義人

P1B-12 キラルジエンを支持配位子とする新規ルテニウ
ム0価錯体の合成と置換アルケンのエナンチオ選択的
鎖状交差二量化反応への応用(東農工大院工・ACT-C
JST)○廣井 結希・小峰 伸之・小宮 三四郎・平野 雅
文

P1B-13 8-(ジフェニルホスファニル)キノリンを含むルテ
ニウム(II)錯体による二酸化炭素還元反応(総研大・分
子研・岡山大院自然・名大物国セ・ACT-C JST)○中村
豪・鈴木 孝義・高木 秀夫・岡村 将也・吉田 将己・
近藤 美欧・正岡 重行

P1B-14 $Fe(acac)_3$ -NaI触媒と30%過酸化水素水による2位
シリル基置換1,3-ジチアン類の脱ジチオアセタール化
反応を利用したアシルシラン合成(静岡理工大理工)
○桐原 正之・鈴木 智士・山崎 研人・松島 諒二・石
塚 勇貴

P1B-15 アルキンへの鉄触媒ジホウ素化およびカルボホ
ウ素化反応(京大化研附属元素セ・京大院工・京大
ESICB)○中川 尚久・畠山 琢次・中村 正治

P1B-16 キラルジオール側鎖を有するアザサイクル配位
新規ルテニウム錯体の合成(京大院工)○井浦 淑仁・
年光 昭夫・近藤 輝幸

P1B-17 標的指向性Ru(bpy)₃錯体をもちいた局所環境での一電子酸化反応の制御と標的タンパク質選択的ラベル化法への応用 (学習院大理) ○佐藤 伸一・中村 浩之

P1B-18 ルテニウム触媒を用いたアセタール類とアルコール類からのエーテル合成反応 (同志社大生命) ○大江 洋平・尾中 亮太・上田 亮・太田 哲男

P1B-19 水素架橋ビス(シリレン)ルテニウムおよび鉄錯体の合成と性質 (東北大院理) ○小村 克斗・橋本 久子・飛田 博実

P1B-20 シリカゲルまたは塩化鉄触媒を用いたヒドロキシ安息香酸エステル誘導体の合成 (阪府大院工) ○早金 直哉・園田 素啓・篠原 広幸・小川 昭弥

P1B-21 ルテニウムピンサー型錯体結合型ノルバリン触媒を用いる電子豊富な芳香族化合物の過酸化水素酸化反応 (京大化研附属元素セ・京大院工) ○吉田 亮太・磯崎 勝弘・横井 友哉・竹中 健朗・吉岡 康一・渡邊 隆司・高谷 光・中村 正治

P1B-22 RuHCl(CO(PPh₃)₃)触媒による第1級アルコールを用いたアセトニトリルおよびアセトアミド類の α -アルキル化反応 (阪府大院理) ○桑原 崇・福山 高英・柳 日馨

P1B-23 光誘起電子移動触媒を用いた α -アミノアルキルラジカルのフラレーンへの付加反応の開発 (東大院工) ○芦田 裕也・中島 一成・三宅 由寛・西林 仁昭

P1B-24 コバルトポルフィリン錯体を用いた末端アセチレンの触媒的水和反応 (名大院理・名大物質科学国際研) ○西村 拓歩・牛丸 理一郎・立浪 忠志・野依 良治・中 寛史

P1B-25 コバルト触媒シリルアセチレンの内部アルキンへの付加反応 (神奈川大工) ○杉山 雄樹・桜田 哲哉・岡本 専太郎

P1B-26 イリジウム触媒を用いた三重C(sp³)-Hホウ素化反応によるトリホウ素化合物の合成 (北大院薬) ○池田 祐人・道上 健一・美多 剛・佐藤 美洋

P1B-27 金属触媒を利用した水素分子からのヒドリド移動および逆反応の開発 (東大生産研) ○畑澤 匡広・清野 秀岳・吉江 尚子

P1B-28 キラルなアルキルホスフィンとインデン環による2座キレート配位子を利用した中心金属上に不斉点を有するイリジウム錯体の合成 (奈良女大理) ○黒沼 景子・大鹿 恭子・浦 康之・片岡 靖隆

P1B-29 イミノ基を配向基とするイリジウム-ホスフィン系触媒を用いた芳香族アルジミン類の位置選択的C-Hホウ素化反応 (北大院総合化学) ○天羽 龍之介・佐々木 郁雄・石山 竜生・伊藤 肇

P1B-30 新規ロジウム(I)およびイリジウム(I)アート錯体の合成 (東北大院工・東北大環境保セ) ○佐藤 徹雄・高野 寿江・菅野 大輔・大井 秀一

P1B-31 コバルト触媒を用いたアリールヨードとアルキンの環化反応 (広島大院工) ○米山 公啓・柏原 徹夜・高木 謙

P1B-32 カチオン性Cp*Co(III)触媒による芳香族C-H結合の官能基化 (東大院薬・ACT-C JST) ○池本 英也・吉野 達彦・松永 茂樹・金井 求

P1B-33 チェーンウォーキングを経る1,n-ジエンの環化異性化を利用した五員環構築法 (慶大理工) ○河内 卓彌・濱崎 太郎・市瀬 和也・青山 由果・河崎 純一・垣内 史敏

P1B-34 ニッケラサイクルの β -フッ素脱離による炭素-フッ素結合の触媒的活性化 (筑波大数理) ○市塚 知宏・渡部 陽太・在田 知央・藤田 健志・市川 淳士

P1B-35 2-ヒドロキシベンジルスルフィドのC-SおよびO-H結合の同時開裂を経る1,2-オキサニケラサイクルの形成とその反応性 (埼玉大院理工) ○小林 大樹・中田 憲男・石井 昭彦

P1B-36 Pd(II)触媒を用いたMizoroki-Heck反応の新たな活性種に関する理論的研究 (山口大院理工) ○隅本 倫徳・眞田 昭平・堀 憲次

P1B-37 2電子供与配位子を持つニッケル1価錯体と触媒的応用 (福岡大理) ○松原 公紀・深堀 由希乃・岩崎 春香・古賀 裕二

P1C会場 西2号館401号室

座長 柴田 高範 (10:30~11:40)

P1C-01 ハイブリッドメタル(Mg/CuCl)による1,2-ジクロロベンゼン類のトリメチルシリル化反応 (佐賀大院工) ○北村 二雄・権藤 圭祐

P1C-02 芳香族塩化物との鈴木-宮浦カップリング反応のための2-ピリジントリオールポレートテトラブチルアンモニウム塩 (北大院工フロンティア化学セ) 坂下 昌平・伊藤 肇・山本 靖典

P1C-03 かさ高い置換基を有するホスファアルメンの合成研究 (京大化研) ○池田 慎・吾郷 友宏・時任 宣博

P1C-04 水素化ジイソブチルアルミニウムによるシリル置換1,3-ジエン-5-インの環化反応:多置換ベンゼンの位置選択的合成 (埼玉大院理工) ○遠島 隆行・木下 英典・三浦 勝清

P1C-05 低原子価チタン種を用いた炭素-フッ素結合の触媒的還元反応 (学習院大理) ○山田 高之・柴田 道子・跡部 浩平・森 啓二・秋山 隆彦

P1C-06 ジルコニウム-ニオブメタロセン多核ヒドリド錯体の形成 (東工大院理工) ○大石 理貴・吉廣 大佑・鈴木 寛治

P1C-07 トリス(フェノキシ)アミン配位子を有する第4族遷移金属(Ti, Zr, Hf)-Al二核錯体の合成・同定とエチレン重合 (首都大院理工) ○滝井 祐貴・稲垣 昭子・野村 琴広

P1C-08 二核ジヘミサレン触媒合成とクロスピナコールカップリングへの応用 (阪大院工) ○宮坂 彰浩・雨夜 徹・平尾 俊一

P1C-09 低原子価ニオブ触媒を用いたアルキンとニトリルとの環化付加反応による三置換体ピリジン誘導体の合成 (関西大化学生命工) ○佐藤 靖・大洞 康嗣

P1C-10 メタロセン置換PNP配位子を有するモリブデン窒素錯体を用いた触媒的アンモニア生成反応 (東大院工) ○栗山 翔吾・荒芝 和也・中島 一成・西林 仁昭

P1C-11 ヒドロキシルアセンの二量化反応 (北大触セ・愛知教大) ○張 四成・宋 志毅・中島 清彦・高橋 保

P1C-12 面不斉Ferroc-Pyridone及びPyridine誘導体のエナンチオ選択的合成法の開発 (北大触セ・千葉大院理) 小笠原 正道・和田 志郎・一色 絵利香・柳澤 章・高橋 保・吉田 和弘

P1C-13 鉄錯体を触媒とする末端アセチレンへの選択的ヒドロホスフィン化反応 (阪市大院理) ○板崎 真澄・神谷 昌宏・勝部 伸哉・田宮 千裕・中沢 浩

P1C-14 ベンゾチオフェンと末端アルキンから誘導される π 共役架橋配位子をもつ二核および三核鉄錯体の合成 (阪市大院理) 小林 恭平・廣津 昌和・木下 勇

P1C-15 鉄コロール錯体を触媒とするジエンとアルデヒドの[4+2]環化付加反応 (京大院工) ○桑野 徹・倉橋 拓也・松原 誠二郎

P1C-16 ニトロシル二核ルテニウム錯体の還元反応 (長崎大院工) ○有川 康弘・池田 鮎美・竹内 悠樹・中村 卓

生・馬越 啓介

PIC-17 鉄触媒を用いたピリジン誘導体の位置選択的なC-Hアリアル化反応(長崎大院工)○松藤 卓典・秋岡 祐輔・森 崇理・小野寺 玄・木村 正成

PIC-18 弱配位性溶媒を持つ単核TACN鉄錯体の合成と原子移動型ラジカル重合への応用(九大総合理工先導物質化学研)○中西 崇一郎・河村 充展・砂田 祐輔・永島 英夫

PIC-19 鉄触媒存在下ニトロ化合物とグリニャール試薬の還元的カップリング反応によるアミン合成(東工大院生命理工) 秦 猛志・○辰巳 湧太・占部 弘和

PIC-20 一級アミン-NHCキレート配位子を有する新規Cp^{*}Ru錯体の合成とカルボン酸アミドの触媒的水素化反応への応用(東工大院理工)○河野 晃丈・亘理 龍・榎木 啓人・碓屋 隆雄

PIC-21 ルテニウム(II)錯体によるアルケンとアルコール間C-C結合形成反応:理論的研究(京大福井謙一研究セ)○曾 桂香・榊 茂好

PIC-22 様々なトリアリアルホスフィンを有するヒドリドクロカルボニルおよびジヒドリドカルボニルルテニウム錯体の合成と反応性(慶大理工)○荻原 陽平・河内 卓彌・垣内 史敏

PIC-23 イリジウムヒドリド錯体による Si-F 結合活性化(阪府大院理)○亀尾 肇・川本 達也・中沢 浩

PIC-24 ロジウム触媒による無水マレイン酸とアルキンの形式的[5-1+2]環化反応(東理大理)○鈴木 健太郎・松田 学則

PIC-25 Rh触媒による[2+2+2]付加環化反応と鈴木-宮浦カップリングによる π 拡張ヘキサ(2-フリル)ベンゼンの合成(岡山大院自然)○光藤 耕一・原田 淳司・田中 陽・菅 誠治

PIC-26 Ru および Rh 錯体触媒を用いるシクロプロペン類とアルケン/アルキンとの新規開環カップリング反応の開発(京大大学院融合)○木村 祐・谷口 亮輔・年光 昭夫・近藤 輝幸

PIC-27 ロジウム-MiniPHOS錯体の合成と不斉水素化能(日本化学工業)○今本 恒雄・濱西 恵里・竹下 智史・田村 健・杉矢 正・吉田 和弘

PIC-28 イソオキサゾールの触媒的不斉水素化(九大院理)○池田 龍平・桑野 良一

PIC-29 ロジウム触媒を用いるピアリアルカルボン酸の分子内アシル化によるフルオレノン類の合成(阪府大院理)○宮川 和紗・福山 高英・柳 日馨

PIC-30 コバルトカルボニル触媒を用いた硫黄官能基の高選択的導入を伴う内部アルキンのカルボニル化反応(阪府大院工)○東前 信也・玉井 太一・樋口 嘉博・小川 昭弥

PIC-31 イリジウム触媒によるピリジン塩類の不斉水素化反応を用いたピペリジン環上の多数不斉中心の構築(阪大院基礎工)○飯室 敦弘・樋田 翔士・喜多 祐介・真島 和志

PIC-32 ロジウム触媒を用いた2つのアルキンとシクロプロピリデンアセトアミドとの[3+2+2]及び[2+2+2]付加環化反応(東農工大院工)○吉田 智香・田島 佑樹・小林 政之・田中 健

PIC-33 アシル架橋二核錯体によるチイラン類の直接的な脱硫反応に関する機構研究(東農工大院工)○小峰 伸之・ザモラ マッシュ トマース・平野 雅文・小宮 三四郎

PIC-34 らせん状分子の精密合成を指向した反復鈴木-宮浦カップリングによるオリゴ(ナフタレン-2,3-ジイル)の合成(京大院工)○石橋 葵・山本 武司・杉野目

道紀

PIC-35 パラジウム触媒を用いたオルトアルキニルアリアルハライドとジアリアルアルキンのクロスオーバー連続的環化反応によるジベンゾペンタレンの合成(東北大AIMR)○金 鉄男・趙 健・男庭 一輝・浅尾 直樹・山本 嘉則

PIC-36 ジケテンの炭素-炭素二重結合の開裂を伴う不飽和カルボン酸とフェニル酢酸の選択的形成反応(長崎大院工)○川原 央帆・森 崇理・小野寺 玄・木村 正成

PIC-37 カチオン性キラルパラジウム触媒を用いたイノンをdienophileとする不斉Diels-Alder反応の開発及びその立体発現機構に関する計算化学的分析(東工大院理工)○本田 和也・相川 光介・三上 幸一

ポスター発表 (12:05~13:35)

ポスター会場

P1A, P1B: 学習院創立百周年記念会館 1階ホワイエ

P1C: 学習院創立百周年記念会館 3階小講堂

口頭発表会場 学習院創立百周年記念会館 正堂

座長 高谷 光 (13:40~15:00)

O1-05 メンボラス有機シリカに固定したイリジウム錯体による触媒的直接C-Hホウ素化(豊田中研)○前川 佳史・後藤 康友・石戸 信広・原 賢二・田 旺帝・福岡 淳・稲垣 伸二

O1-06 ケイ素の α 効果に基づく有機ケイ素化合物のイリジウム触媒C(sp³)-Hボリル化(京大院工)○大村 智通・鳥越 尊・杉野目 道紀

O1-07 単離可能なジシラブタジエンの合成と構造(東北大院理)○本松 大喜・石田 真太郎・岩本 武明

O1-08 シクロペンタシラン縮環ヘキサシラベンズバレンの合成、構造、性質(群馬大院理工)○津留崎 陽大・飯塚 千仁・大塚 恭平・久新 莊一郎

座長 小笠原 正道 (15:05~16:25)

O1-09 固相多点担持ホスフィンの開発と触媒的C(sp²)-ClおよびC(sp³)-H結合変換反応への応用(北大院理)○岩井 智弘・原田 友哉・田中 遼太郎・澤村 正也

O1-10 イリジウム触媒によるC-H活性化を経るケチミンと1,3-ジエンの[3+2]環化反応(京大院理・IMRE・NUS)○西村 貴洋・江邊 裕祐・永本 翠・林 民生

O1-11 ノンイノセントPNPピンサー型ホスファールケン配位子を有するイリジウム(I)錯体によるアンモニアのN-H結合切断反応(京大化研)○張 永宏・中島 裕美子・小澤 文幸

O1-12 キラルなベンジリックジアミンのシクロメタル化反応によるC-Nキレートイリジウム二核錯体の合成(東工大院理工)○佐藤 康博・安井 隼吾・鈴木 康平・榎木 啓人・碓屋 隆雄

座長 田中 健 (16:30~17:30)

O1-13 三核チタンヒドリド錯体による窒素分子の結合切断および水素化反応(理研・大連理工大)○胡 少偉・島 隆則・羅 根・宍 小輝・羅 一・侯 召民

O1-14 トリメチルシリル基で置換したシクロヘキサジエン誘導体による前周期遷移金属錯体の還元反応(阪大院基礎工)○齊藤 輝彦・西山 悠・棚橋 宏将・劍 隼人・真島 和志

O1-15 面不斉ジルコノセンの触媒的不斉合成と不斉触媒としての応用(北大触セ・愛教大)小笠原 正道・○荒江 祥永・小穴 彩香・呉 威毅・中島 清彦・高橋 保

座長 劔隼人 (17:35~18:35)

- O1-16 シリルボランとアルコキシ塩基を用いた有機ハロゲン化合物の形式的極性転換型ホウ素置換反応 (北大院工) ○山本 英治・泉 清孝・浮海 智・伊藤 肇
- O1-17 ケテンシリルアセタールとエノール誘導体との臭化ガリウム触媒カップリング反応 (阪大院工) ○西本能弘・上田 博紀・今岡 洋人・安田 誠・馬場 章夫
- O1-18 ジフルオロアレンの触媒的ドミノ反応を基盤とするPAH合成 (筑波大数理) ○瀧辺 耕平・真弓 夕佳・趙 男・渡邊 駿平・横田 実咲・市川 淳士

第2日目 [9月13日(金)]

口頭発表会場 学習院創立百周年記念会館 正堂

座長 斎藤 雅一 (9:00~10:20)

- O2-01 タングステン-シリレンおよびゲルミレン錯体とN-ヘテロサイクリックカルベンとの反応: 塩基安定化ヒドロシリル錯体および W-Ge-W-Ge 四員環骨格を持つ錯体の生成 (東北大院理) ○福田 哲也・橋本 久子・飛田 博実
- O2-02 ピラミダンの合成、構造及び物性 (筑波大院数理) ○伊藤 佑樹・目黒 貴彦・リー ウラジミール・関口 章
- O2-03 コバルト錯体と求電子のフッ素化剤を用いた官能基許容性の高いオレフィンへの付加反応 (武蔵野大薬) ○重久 浩樹・青木 竜也・山口 寿美子・清水 奈緒・西 恵理子・藤澤 真優・廣谷 功
- O2-04 Rh 触媒によるアルキニルベンジル(またはアリル)エーテルのC-H結合活性化を経たジヒドロピラン類の合成 (東工大院生命理工) ○妹尾 麻慧・穂坂 祐作・渡辺 友・嶋岡 里香・秦 猛志・占部 弘和

座長 秦 猛志 (10:25~11:45)

- O2-05 シリル置換ジリチオスタンノールを用いた重いルテノセン及びハフニウム錯体の合成と構造 (埼玉大院理工・京大福井謙一研究セ) ○桑原 拓也・斎藤 雅一・グオ ジンドン・永瀬 茂
- O2-06 安定なアルモール及びそのジアニオンの合成と性質 (京大化研) ○和佐野 達也・吾郷 友宏・時任 宣博
- O2-07 トリアゾールを経由する末端アルキンの多官能基化反応 (京大院工) ○三浦 智也・田中 貴将・船越 雄太・平賀 健太郎・美谷島 恒明・村上 正浩
- O2-08 Cp*Rh(III) 錯体上における金属中心の遠隔転位 (中大理工) ○池田 洋輔・小玉 晋太郎・石井 洋一

座長 中島 隆行 (13:00~14:20)

- O2-09 パラジウム触媒による含窒素環状化合物の脱炭酸を伴う aza-Wittig 型縮合反応 (京大院工) ○岡本 和紘・新林 卓也・大江 浩一
- O2-10 NHC/パラジウム触媒による2-アリーールアジリジンのアリーールボロン酸との立体特異的クロスカップリング反応 (阪大院工) ○武田 洋平・黒田 明伸・南方 聖司
- O2-11 パラジウムまたは鉄触媒によるアリーールスルファニルクロリドを用いた末端アルキンのクロロチオ化反応 (岡山大院自然) ○岩崎 真之・藤井 智也・道広 希・山本 有沙・中島 清彦・西原 康師
- O2-12 核酸塩基部位を有する生物有機金属化合物の合成と配列制御 (阪大院工) ○坂本 勇樹・森内 敏之・孟 祥大・平尾 俊一

座長 安田 誠 (14:25~15:45)

- O2-13 パラジウム触媒を用いるアルケニル炭素-水素結

合の直接的カルボキシル化反応 (東工大院理工) ○佐々野 浩太・鷹谷 絢・岩澤 伸治

- O2-14 四座ホスフィンで構造規制した低原子価直鎖状パラジウム八核錯体 (奈良女大理) ○中前 佳那子・久禮 文章・中島 隆行・棚瀬 知明
- O2-15 ケイ素を用いるクロスカップリング反応: 炭素-炭素および炭素-窒素結合形成 (中央大院理工) ○清水 健太・南 安規・中尾 佳亮・大家 健一郎・後藤 修・池平 秀行・檜山 爲次郎
- O2-16 アリル炭酸メチルを用いた飽和ケトンのパラジウム触媒二重脱水素化反応 (九大院理) ○上野 聡・安岡 翔平・桑野 良一

座長 桑野 良一 (16:00~17:00)

特別講演 SL-1 Selective, Catalytic Transformations of Aryl and Alkyl Groups for Fine Chemical Applications (Department of Chemistry, University of California, Berkeley) John F. Hartwig

座長 村上 正浩 (17:10~18:10)

特別講演 SL-2 Stories on Design & Surprise: C-H Activation, Asymmetric Arene Hydrogenation and a Robustness Screen (Organisch-Chemisches Institut, Westfälische Wilhelms-Universität Münster) Frank Glorius

第3日目 [9月14日(土)]

口頭発表会場 学習院創立百周年記念会館 正堂

座長 佐藤 哲也 (9:00~10:20)

- O3-01 0価パラジウム触媒を用いた三成分連結反応による含窒素複素環化合物の選択的合成法 (東北大院薬) ○塚本 裕一・白石 貢・土井 隆行
- O3-02 新規保護基(Ph₂P(O))を用いたアセチレン合成 (岡山理大工) ○折田 明浩・ペン リーフェン・ヤン シン・鈴間 喜教・シュウ フェン・大寺 純蔵
- O3-03 パラジウム触媒を用いた炭素-リン結合の切断を経るホスホール合成反応 (阪大院工) ○鳶巢 守・馬場 克明・茶谷 直人
- O3-04 パラジウム/ホウ素協働触媒によるアルケンの分子内オキシシアノ化およびアミノシアノ化反応 (京大院工) ○中尾 佳亮・コスター デニス C・宮崎 洋輔・多田 直樹・仙波 一彦

ポスター・ショートトーク

P3A会場 北1号館201号室

座長 園田 素啓 (10:30~11:36)

- P3A-01 Pd/Xantphos触媒存在下、CsF/ArI/18-crown-6を用いたアレン類のアリールフッ素化反応 (阪大院工) ○若狭 崇志・国安 均・真川 敦嗣・岩崎 孝紀・神戸 宣明
- P3A-02 アライン等価体の重合 (東大院工) ○高橋 京佑・伊藤 慎庫・野崎 京子
- P3A-03 交換可能なアミン不斉源を持つジニッケル(II)ベンジヘプタピロール- α , ω -ジイミンの一方らせん制御 (神戸大院理) ○岡山 拓也・額爾敦・瀬恒 潤一郎
- P3A-04 25,27-ビス (ジフェニルホスフィン) カリックス [4]アレーンを配位子とする Pd 錯体の合成と性質 (東北大院工) ○田中 信也・堀内 健・平澤 賢悟・佐藤 拓海・小林 敬博・諸橋 直弥・服部 徹太郎
- P3A-05 ペルフルオロアルキルホスフィンを配位子として用いた触媒反応 (阪府大院工) ○南田 賢明・川口 真一・小川 昭弥

- P3A-06 有機シリレン反応剤を利用する平面構造遷移金属多核錯体の構築 (東工大資源研) ○遠井 宏幸・湯本 遼平・酒井 優・田邊 真・小坂田 耕太郎
- P3A-07 ピンサー型配位子をもつ環状 Pd 触媒を用いる高効率連続環化反応 (東大院理工) ○長嶋 将毅・小川 真広・曾川 洋光・小山 靖人・高田 十志和
- P3A-08 高分散パラジウム-還元型酸化グラフェンを用いた酸化的環化反応の開発 (岡山大 RCIS) ○山本 俊一・仁科 勇太
- P3A-09 ヨウ素分子を包接したパラジウム 8 核ティアラ型錯体[Pd(μ -SCH₂CO₂Me)₂]₈の構造, 挙動および反応性 (奈良女大理) ○山科 友香理・浦 康之・片岡 靖隆
- P3A-10 共役エンイン, カルボニル化合物及び有機亜鉛を用いた多成分連結反応 (長崎大院工) ○森 康友紀・林 摩耶・森 崇理・小野寺 玄・木村 正成
- P3A-11 含硫黄シクロパラフェニレン類の合成とその物性評価 (京大化研・CREST-JST) ○ZHAI XUE・茅原 栄一・山子 茂
- P3A-12 ニッケル触媒を用いるシアノ基導入型 3 成分カップリング反応の開発 (千葉大院薬) ○楊 曉菲・荒井 秀・西田 篤司
- P3A-13 ベンゼン 3 核パラジウムクラスターの合成と性状 (分子研・阪大院工・PRESTO-JST) ○木村 誠太・高瀬 皓平・生越 専介・山本 浩二・村橋 哲郎
- P3A-14 NHC-パラダサイクル触媒を用いるアリールボロン酸類のヒドロキシメチル化反応 (相模中研) ○山本 哲也・ジユマガジン アザマト・古澤 拓馬・山川 哲
- P3A-15 ホルムアミド還元法によるパラジウムナノ粒子触媒を用いたカップリング反応 (関西大化学生命工) ○矢野 敬規・及川 慧・大洞 康嗣
- P3A-16 ヒドラゾン配位子を用いたパラジウム触媒による安息香酸誘導体の脱炭酸カップリング反応 (千葉大院工) ○吉澤 恵理・三野 孝・阿部 太一・平井 公徳・坂本 昌巳
- P3A-17 パラジウム触媒および銅塩を用いたアリールトリメチルシランのホモカップリング反応による対称ビアリール合成 (東北大院工・東北大環境保セ) ○大村 健人・船木 憲治・佐藤 徹雄・大井 秀一
- P3A-18 銅触媒による 3 級アルキルハロゲン化物とスチレン類の溝呂木-ヘック型反応 (山大院理工) ○西形 孝司・坂下 友美・藤本 亮・野田 祐史
- P3A-19 塩化スズ (II) により誘発された, 電子豊富アレーン類のアルキン類への金 (I) 触媒求核付加反応 (上智大理工) ○栃木 淳志・小倉 智史・三村 真理奈・鈴木 教之・増山 芳郎
- P3A-20 銅(I)触媒を用いた光学活性 γ -アルコキシアリールホウ素化合物の不斉合成 (北大院総合化学) ○竹ノ内 雄太・尾崎 太一・山本 英治・伊藤 肇
- P3A-21 ハイパーブランチポリマーに担持した貴金属ナノ粒子の開発と触媒反応への応用 (九大先導研・日産化学工業) ○高 磊・西形 孝司・堤 大典・小島 圭介・近間 克己・永島 英夫
- P3A-22 トリフルオロメチル銅反応剤の新規合成法の開発およびトリフルオロメチル化反応への展開 (東大院理工) ○芹澤 宏希・相川 光介・三上 幸一
- P3A-23 β 炭素脱離を伴う銅触媒芳香族トリフルオロメチル化反応の開発 (群馬大院工) ○清水 直登・近藤 秀昭・大石 真弘・藤川 憲一・網井 秀樹
- P3A-24 キラルリン酸銅(II)を触媒とする *o*-アルキルアセトフェノン誘導体の分子内環化反応/不斉水素化反応によるイソクロメン誘導体の不斉合成 (学習院大理) ○梶原 優紀・齊藤 巧泰・秋山 隆彦
- P3A-25 銅触媒を用いたジベンゾオキサボリンの酸化的環化反応によるジベンゾフランの合成 (東医歯大生材研) ○隅田 有人・原田 龍・加藤 ともえ・細谷 孝充
- P3A-26 新規 PS₃ 型三脚型四座配位子を用いた 11 族金属錯体の合成と構造 (群馬大理工) ○武田 亘弘・土屋 賢人・海野 雅史
- P3A-27 銅触媒を用いるアゾール類の分子内および分子間での C-H アルコキシ化反応 (東大院薬) ○武村 憲昭・國信 洋一郎・金井 求
- P3A-28 銅触媒を用いた求電子のアミノ化試薬によるアルケンの形式的ヒドロアミノ化 (阪大院工) ○三木 佑也・平野 康次・佐藤 哲也・三浦 雅博
- P3A-29 銅触媒を用いたリン酸アリール類のシリルボロン酸エステルによる不斉アリール位置換反応 (京大院理・東大院工・IMRE・NUS) ○竹田 桃太郎・新谷 亮・林 民生
- P3A-30 Si-および Ge-架橋ビピリジルの合成と物性 (広島大院工・北大院工・住友化学) ○村上 和也・大下 浄治・水雲 智信・中西 貴之・長谷川 靖哉・小林 憲史・東村 秀之
- P3A-31 分子内活性化を利用したケイ素反応剤とスルホン酸アリールとの交差カップリング反応 (京大院工・PRESTO-JST) ○大木 暁登・仙波 一彦・中尾 佳亮・檜山 爲次郎
- P3A-32 キラルなアミノアリルスズのカルボニル化合物への立体選択的付加反応 (阪大院工) 安田 誠・○長野 佳尚・馬場 章夫
- P3A-33 キラルスズ触媒を用いたアルケニルトリハロアセテート類の不斉プロトン化反応 (千葉大院理) ○杉田 卓也・吉田 和弘・柳澤 章
- P3A-34 ビチオフェンユニットを有する H 型含ケイ素化合物の合成と光学的性質 (倉敷芸科大) ○藤島 聖士・福田 隆一・仲 章伸
- P3A-35 新規キラルフェナントロリン配位子の設計と不斉ケイ素中心構築手法への応用 (名大院工) ○永縄 友規・難波 知也・近藤 真美・西山 久雄
- P3A-36 インジウム触媒によるアミン類を用いたピロール類の形式的な N-アリール化および N-アルキル化反応 (明治大理工) ○米倉 恭平・大木 健司・土本 晃久

P3B会場 北1号館401号室

座長 伊藤 肇 (10:30~11:38)

- P3B-01 パラジウム触媒を用いるアルケンのアリル位 C-H酸化反応による一級アリルアルコール誘導体への変換 (九大院理) ○万谷 航平・富田 廉・石田 玉青・濱崎 昭行・徳永 信
- P3B-02 環状ニッケル錯体を鍵中間体とするエナールの分子内ヒドロアシル化反応 (阪大院工) ○林 由香里・星本 陽一・大橋 理人・生越 専介
- P3B-03 交互共重合体合成のための高活性直接的アリール化重合触媒の開発 (京大化研) ○脇岡 正幸・北野 裕太郎・市原 暢子・小澤 文幸
- P3B-04 有機ケイ素, 有機ゲルマニウム配位子をもつ白金三核錯体の合成と反応 (東工大資源研) ○田中 君弥・大嶺 俊平・田邊 真・小坂田 耕太郎
- P3B-05 パラジウム触媒を用いたクロスカップリング反応による置換[5]および[6]フェナセン誘導体の合成と物性 (岡山大院自然) ○常 寧輝・陳 璽朝・野々部 瑛・奥田 靖浩・森 裕樹・中島 清彦・西原 康師
- P3B-06 パラジウム触媒を用いる脱水素型ドミノ環化芳香族化反応 (熊本大院自然) ○古澤 将樹・重田 優輔・今堀 龍志・井川 和宣・友岡 克彦・入江 亮

P3B-07 Pd触媒P-Cクロスカップリング反応を用いる第三級ホスフィン誘導体の効率的合成法(愛媛大院理)○田中 一平・菊池 広基・太田 英俊・渡辺 裕・林 実

P3B-08 ハロアセチレンへの求核付加とHeck反応によるダブル脱離を経たアルケニルベンゾフランの簡便合成(東工大院生命理工)西海 憲・○小川 晋・秦 猛志・占部 弘和

P3B-09 光照射下におけるアルキルヨードとアリアルボロン酸と一酸化炭素からのアルキルアリアルケトン合成(阪府大院理)隅野 修平・○宇井 隆人・柳 日馨

P3B-10 PSiP-ピンサー型パラジウム錯体を触媒とするアルキン類の1,2-ジアルミニウム化反応の開発(東工大院理工)○安藤 祐一朗・鷹谷 絢・岩澤 伸治

P3B-11 アリルパラジウム中間体を求核剤として用いるアルデヒドの分子内不斉アリル化反応(東北大院薬)塚本 裕一・○川瀬 歩・土井 隆行

P3B-12 イナミドへの二酸化炭素の固定化と不斉水素化を経由したβ-アミノ酸誘導体のエナンチオ選択的合成(北大院薬・ACT-C JST)○齋藤 望・林 香代子・濱田 勝征・小山 桃子・佐藤 美洋

P3B-13 BrettPhosおよびRockPhosタイプピリアルフォスフィンリガンドの改良合成法の開発(北大院薬・MIT化)○星谷 尚亨・バッフバルト ステフェン L.

P3B-14 パラジウム触媒を用いた塩化アリアルシリラトランによるシリル化(京大院理)○山元 裕太郎・村上 慧・依光 英樹・大須賀 篤弘

P3B-15 アルキニルケイ素化合物のジボリル化とそれに続くクロスカップリング反応による多置換オレフィンの高選択的合成(岡山大院自然)○焦 佼・兵頭 恵太・胡 涙・西原 康師

P3B-16 パラジウム単核および二核錯体に対するアゾール類の配位挙動(分子研・阪大院工・PRESTO-JST)○山本 浩二・木村 誠太・生越 専介・村橋 哲郎

P3B-17 銅触媒と有機亜鉛試薬を用いる二酸化炭素によるイナミドのアルキル化-カルボキシル化反応(理研)○瀧本 真徳・俣 召民

P3B-18 金触媒によるエンインとシクロプロペノンのスピロ環化反応(東理大理)○櫻井 雄介・松田 学則

P3B-19 銅触媒によるアルミニウムアート錯体から合成した有機アルミニウム種のカルボキシル化反応の開発(理研)○上野 篤史・瀧本 真徳・碓屋 隆雄・俣 召民

P3B-20 キラルホスフィン-銀錯体による不斉ニトロソアルドール反応(千葉大院理)○林 欲欽・吉田 和弘・柳澤 章

P3B-21 O-プロパルギルオキシムとイソシアネートとのカスケード反応によるジヒドロピリミジンの合成(東北大院理)○小沼 俊輝・張 冬・中村 達・寺田 眞浩

P3B-22 銅触媒を用いるアルキル-アルキルクロスカップリング反応-触媒効率と不飽和炭化水素配位子の役割(阪大院工)○今西 怜子・清水 良平・岩崎 孝紀・国安 均・神戸 宣明

P3B-23 金触媒を用いた2つの分子内炭素-炭素結合生成によるナフタレン誘導体のエナンチオ選択的脱芳香環化反応(東農工大院工)○岡 詢子・岡本 隆一・田中 健

P3B-24 アルキルボランと塩化アリル類のエナンチオ選択的銅触媒クロスカップリングによる第四級不斉炭素中心の構築(北大院理)○北條 健太郎・志渡 義教・大宮 寛久・澤村 正也

P3B-25 銅錯体形成による環状アルキンの保護法の開発(東医歯大生材研)○畠山 泰朋・吉田 優・細谷 孝充

P3B-26 ボリル銅のアレンへの選択的付加を鍵とした銅触媒アリル-アリルカップリング(京大院工)○別所直人・仙波 一彦・藤原 哲晶・寺尾 潤・辻 康之

P3B-27 銅触媒とスルフィン酸ナトリウムを用いる(E)-アルケニルスルホンの立体選択的合成(福島医大医)○谷口 暢一

P3B-28 1,2-シクロヘキサンジアミンから誘導したキラルなジNHC配位子を用いる銅触媒不斉共役付加反応(関西大化学生命工)○上東 駿・坂口 聡

P3B-29 1電子移動機構を利用したアリアル亜鉛反応剤とハロゲン化アリアルカップリング反応(京大院理・IMRE・NUS)白川 英二・○玉國 史子・草野 佑仁・内山 七瀬・小長谷 亘・渡部 達・林 民生

P3B-30 ゲルマニウム(II)ヒドリド化合物によるケトン、二酸化炭素、およびイミンのヒドロシリル化触媒サイクルの予測に関する理論的研究(京大福井謙一研究セ)○高木 望・榊 茂好

P3B-31 ジシラン架橋ビチオフェン骨格を有するD-A型共役ポリマーの合成(広島大院工・京大院工)○中島 真実・大下 浄治・村上 和也・田中 大樹・田中 一義・笛野 博之

P3B-32 テトラゲルマシクロブタジエン(近大理工・PRESTO-JST・理研・京大院工)鈴木 克規・谷川 智春・○松尾 司・橋爪 大輔・玉尾 皓平・笛野 博之・田中 一義

P3B-33 9,10-ジアルキニルアントラセンの還元シリル化によるシリル置換ピアレン類の合成と反応(群馬大院理工)○設楽 大介・菅野 研一郎・代 龍之介・浅見 太一・久新 莊一郎

P3B-34 高周期14族ラジカル化合物の電気化学的特性とキャパシタへの応用(筑波大院数理)○丸山 仁・中野 秀之・中本 真晃・関口 章

P3B-35 反芳香族性ノルコロールとシリレンの反応(名大院工・東北大院理)○福岡 高規・内田 健哉・辛 知映・石田 真太郎・岩本 武明・忍久保 洋

P3B-36 インジウム触媒反応を基軸とする通常とは異なる順序でのピロール類の逐次的アルキル化(明治大理工)○野見山 翔太・小倉 貴弘・石田 浩瑛・五十嵐 基浩・土本 晃久

P3C会場 学習院創立百周年記念会館 正堂

座長 光藤 耕一 (10:30~11:40)

P3C-01 白金-ピロリジン触媒系によるアリアルアルコールのモノアリル体選択的直接アルキル化反応の開発(九大院薬)○澁谷 亮三・リン ルー・中原 靖人・真島 和志・大嶋 孝志

P3C-02 パラジウム触媒を用いるα-アリアルカルボン酸とハロゲン化アリアルとのクロスカップリング反応(神戸大院工)○田中 大貴・田中 将太・杉江 敦司・森 敦紀

P3C-03 橋架けシリレン-白金二核錯体と不飽和有機分子との反応(東工大資源研)○中村 優・金子 暁・田邊 真・小坂田 耕太郎

P3C-04 光学活性 NCN ピンサー型ビスイミダゾリジン-パラジウム錯体の触媒活性(千葉大院理)○森島 拓真・岡 以気代・阿波田 篤子・榭 飛雄馬・荒井 孝義

P3C-05 C-F結合の酸化的付加を経由するパーフルオアレーン類のクロスカップリング反応(阪大院工)○土井 良平・大橋 理人・生越 専介

P3C-06 らせん高分子上での C-H 結合活性化に基づいたパラダサイクル型キラル高分子触媒の創製と合成化学的利用(京大院工)○赤井 勇斗・山本 武司・杉野目 道

紀

- P3C-07 パラジウム触媒によるイソオキサゾール環 5 位の直接的 C-H 結合アリール化 (阪大産研) ○重信 匡志・竹中 和浩・笹井 宏明
- P3C-08 メタル化アセンの合成に関する研究 (北大触セ・愛知教大) ○王 延卿・宋 志毅・中島 清彦・高橋 保
- P3C-09 ピリジンを配向基とする C(sp³)-H 結合の触媒的ホスホン化 (京大院工) ○矢野 孝明・チャンクン リー・石田 直樹・村上 正浩
- P3C-10 ニッケル触媒によるアレンのヒドロニッケル化を基軸としたシアノ環化反応 (千葉大院薬) ○天児 由佳・荒井 秀・西田 篤司
- P3C-11 硫黄修飾金に担持したパラジウム触媒によるリガンドフリー条件でのダブルカルボニル化反応の開発 (北大院薬・ACT-C JST) ○谷口 敬寿・齋藤 望・星谷 尚亨・周東 智・有澤 光弘・佐藤 美洋
- P3C-12 白金触媒によるアルキニルシランから α, β -不飽和ケトンへの水和二量化反応 (埼玉大院理工) ○菊地 香澄美・木下 英典・三浦 勝清
- P3C-13 PCP ポルフィリンピンスー錯体の合成と触媒活性 (京大院理) 藤本 圭佑・米田 友貴・○依光 英樹・大須賀 篤弘
- P3C-14 パラジウム触媒による ω -ヒドロキシイナミドの環化アリール化における endo/exo 選択性の制御 (京大院理) ○藤野 大士・依光 英樹・大須賀 篤弘
- P3C-15 C-N 軸不斉配位子を用いたパラジウム触媒によるインドール類の不斉アリール化アルキル化反応 (千葉大院工) ○西川 健士・三野 孝・石川 美穂・坂本 昌巳
- P3C-16 パラジウム触媒を用いた脱炭酸クロスカップリングによるカルコン類の合成 (阪大院工) ○宇納 佑斗・平野 康次・佐藤 哲也・三浦 雅博
- P3C-17 銅触媒による H-ホスホナートとアミドの高効率酸化的クロスカップリング反応 (東大院工) ○金 雄傑・山口 和也・水野 哲孝
- P3C-18 キラルリン酸銀触媒によるオルトアルキニルアリールケトンの分子内環化/エナンチオ選択的還元反応 (東北大院理) ○Li Feng・戸田 泰徳・寺田 眞浩
- P3C-19 銅触媒不斉共役付加反応による CH₃, CF₃ 置換全炭素 4 級不斉中心の構築 (早大院先進理工) ○高山 遼太郎・遠藤 恆平・柴田 高範
- P3C-20 臭化水素酸および分子状酸素存在下での銅触媒による 2-シクロヘキセン-1-オン誘導体の芳香族化反応 (岡山大 RCIS) ○菊嶋 孝太郎・仁科 勇太
- P3C-21 シグマ結合メタセシスを経る金ハライドのハロゲン交換反応: 簡便な合成反応としての利用と機構に関する DFT 計算 (阪大院工) ○真川 敦嗣・国安 均・岩崎 孝紀・ボブアトング カラン・江原 正博・神戸 宣明
- P3C-22 銅触媒を用いた O-プロパルギルオキシシムの骨格転位反応によるアミドジエン合成 (東北大院理) ○石田 恭裕・中村 達・寺田 眞浩
- P3C-23 銅触媒を用いた非対称ジボロンによるアルキンの位置選択的ヒドロホウ素化反応 (広島大院工) 吉田 拓人・○竹本 雄紀・高木 謙
- P3C-24 銅触媒によるアルキルボラン/アルキノエート/スズアルコキシドの三成分カップリングを用いた三置換ビニルスズ化合物の合成 (北大院理) ○若松 鷹道・長尾 一哲・大宮 寛久・澤村 正也
- P3C-25 銅触媒を用いたジスタニル化反応 (広島大院工) 吉田 拓人・○新家 彩子・高木 謙
- P3C-26 銅触媒によるエナンチオ位置選択的ヒュスゲン環化付加反応 (分子研) ○大迫 隆男・魚住 泰広

- P3C-27 ヒドロキシ-アルキル置換ベンズイミダゾリウム塩による銅触媒立体選択的共役付加反応 (関西大化学生命工) ○川島 寛正・坂口 聡
- P3C-28 シンコナルカロイド-Cu(II)錯体を用いるケチミンへのエナンチオ選択的ビニロガスマンニッヒ反応 (名工大院工) ○中村 修一・林 真志・佐野 正英
- P3C-29 有機二亜鉛種とフェニルイソシアナートを用いたアミドの亜鉛エノラート等価体の調製とそのアルデヒドへの触媒的不斉付加反応 (京大院工) ○原口 亮介・松原 誠二郎
- P3C-30 ケイ素架橋有機アクセプターの電子的性質に関する理論化学的検討 (阪府大院工・阪府大 RIMED) ○太田 英輔・青木 徹・池田 浩
- P3C-31 六配位シリカートを用いたイオン液体の調製とリチウムイオン電池用電解質への応用 (鳥取大院工) ○南条 真佐人・中野 裕基・與坂 直紘・江坂 享男
- P3C-32 テトラシルピレンおよびテトラキス(シルピレン) ピレン誘導体の吸収・蛍光特性に及ぼすケイ素上の置換基の効果 (金沢大院自然科学) 前多 肇・○鈴木 翼・庄司 智一・千木 昌人
- P3C-33 含ケイ素ラダー型ポリマーの合成を指向した官能性ケイ素置換ジリチオアレン類の開発 (広島大院理) ○中本 敦・河内 敦・山本 陽介
- P3C-34 2-メチレンアジリジンと 1,1-ジシアノアルケンの触媒的付加-環化反応 (阪大環境安全セ) ○高橋 弘樹・芝田 育也
- P3C-35 塩化ガリウム触媒を用いた還元によるカルボン酸の直接塩素化法 (東理大理工) ○中島 拓海・森谷 敏光・米田 紳一郎・池田 玲子・小中原 猛雄・坂井 教郎
- P3C-36 有機ケイ素反応剤とルイス酸触媒を用いたエステルへの直接二種炭素求核種導入反応 (阪大院工) ○稲本 佳寛・加賀 悠太・西本 能弘・安田 誠・馬場 章夫

ポスター発表 (12:05~13:35)

ポスター会場

P3A, P3B: 学習院創立百周年記念会館 1階ホワイエ

P3C: 学習院創立百周年記念会館 3階小講堂

口頭発表会場 学習院創立百周年記念会館 正堂

座長 寺尾 潤 (13:40~15:00)

- O3-05 銅塩を用いた脱水素型クロスヘテロビアリールカップリング (阪大院工) ○平野 康次・西野 真佑子・小谷 莉子・小田 義朗・蜂谷 齊士・佐藤 哲也・三浦 雅博
- O3-06 1,4,7-トリメチル-1,4,7-トリアザシクロノナン及びホスフィン類を支持配位子とする混合配位子型二核ルテニウムポリヒドリド錯体の合成, 構造と反応性 (東工大院理工) ○名村 響・鈴木 寛治
- O3-07 ハンチュエステルを水素源として用いる 1,6-ジインのルテニウム触媒水素移動型還元環化反応 (名大院創薬) ○山本 芳彦・森 翔大・澁谷 正俊
- O3-08 ルテニウムを鍵とする新しいオキソ触媒の開発と反応機構研究 (東大院工) ○高橋 講平・山下 誠・野崎 京子

座長 森内 敏之 (15:05~16:25)

- O3-09 アミン存在下におけるアルコールの触媒的選択的共役付加反応 (九大院薬) 上杉 修平・○矢崎 亮・大嶋 孝志
- O3-10 銅触媒を用いたアレンへの二酸化炭素固定化反応

(京大院工) ○谷 洋介・久我 一成・藤原 哲晶・寺尾 潤・辻 康之

O3-11 高活性・高再利用性高分子銅触媒によるヒュスゲン反応：バッチ反応とマイクロフロー反応（理研・分子研）○山田 陽一・シャルカール シャヒーン・大野 綾・佐藤 太久真・魚住 泰広

O3-12 協奏機能型不斉触媒によるプロトン移動型不斉4置換炭素構築反応の開発（微化研）○イン リャン・大塚 安成・高田 久嗣・毛利 伸介・矢崎 亮・バオ ヨウメイ・熊谷 直哉・柴崎 正勝

参加登録費（予稿集代を含む）

予約（8月19日（月）まで）：

有機金属部会会員 6,000 円、

共催・協賛団体会員 10,000円

会員外 13,000円

学生 4,000 円

当日（8月20日（火）以降）：各1,000円増

懇親会

9月13日（金）18時30分～20時

於：輔仁会館本館・西館1階 カフェテリア杜
（大学内）

会費：6,000 円

参加登録予約申込方法

予約参加登録は、有機金属化学討論会のホームページ（<http://www.kinka.or.jp/om/details.html>）より行い、登録後、電子メールで返送される「予約ナンバー」を通信欄に記入し、郵便振替（口座番号 00910-2-94367 有機金属化学討論会）にてご送金ください。送金手数料はご負担ください。

予約参加登録締切日以降は当日会場にてお申込みください。

※キャンセルは予約申込締切日前日までにご連絡ください。

問合せ先 〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4

一般社団法人近畿化学協会

有機金属化学討論会係

電話 (06)6441-5531 FAX (06)6443-6685

e-mail om@kinka.or.jp